

Goldman Sachs

Asset Management

GSAM

オルタナティブ・リスク・プレミアム戦略のご紹介

第 3 回

「アブソルート・リターン・トラッカー (ART) 戦略」について

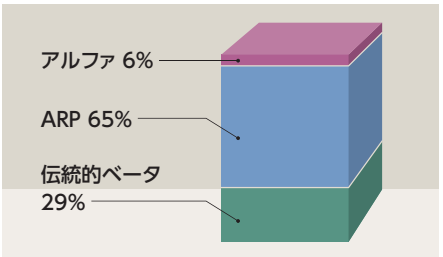
前回のシリーズ第2弾では、伝統資産との低相関を目的とした「低相関ARP戦略」についてご紹介しました。シリーズ第3弾では、ヘッジファンドのレプリケーション戦略である「ART戦略」についてご紹介いたします。

「アブソルート・リターン・トラッカー (ART) 戦略」の特徴

ART戦略はヘッジファンド全般のリスク・リターン特性を流動性が高い資産で複製する戦略です。ART戦略は従来の伝統的ベータに加えてオルタナティブ・リスク・プレミアム (ARP) をファクターとして加えることによって、ヘッジファンドのリスク・リターン特性をより柔軟に享受できるように改良された複製戦略です。

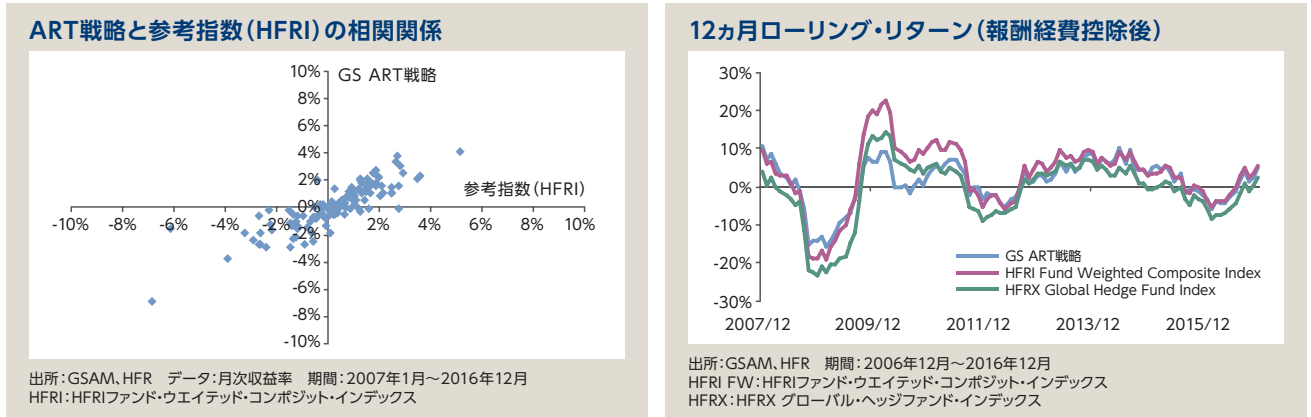
平均的なヘッジファンド・リターンの約94%が伝統的ベータとARPで説明される

出所: GSAM
期間: 2001年1月～2014年12月
右記データはHFRIファンド・ウエイトド・コンポジット・インデックスに対して回帰分析(最少二乗法)を行った結果です。伝統的ベータはS&P500種株価指数およびパークレイズ米国総合インデックスによって構成されています。



「ART戦略」のリターン特性

ART戦略は期間を問わず安定した運用実績を有しており、そのリターン水準は新規資金を受けつけないクローズド・マネージャーも含むHFRI指数に迫る水準です。本戦略は、日々流動性や透明性を確保するほか、運用コストを抑えた運用が可能となり、総合的な観点からもヘッジファンド・リターンを享受するのに非常に効率的な投資手段であると考えられます。



上記は経済や市場等の過去のデータであり、将来の動向を示唆あるいは保証するものではありません。

戦略のリスクについて

当戦略は、主に国内外の株式や債券、為替、先物、デリバティブ等を実質的な投資対象としますので、各市場の価格変動により投資価値が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆さまの投資元金は保証されているものではなく、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。当戦略を用いた運用による投資価値および収益の変動要因としては、主に「ロング・ショート戦略によるリスク」「株式投資リスク」「債券投資リスク」「通貨運用リスク」「為替リスク」などがあります。

過去のデータは将来の動向を示唆あるいは保証するものではありません。

上記は、運用戦略をご理解いただくためのご参考として表示したものであり、特定の金融商品の勧誘を意図するものではありません。

お客様の費用について

投資顧問料は契約資産の時価総額に応じて固定報酬利率を乗じて得た金額とします。投資一任契約を通じてGSAM低相関ARPポートフォリオをご提供する場合、投資顧問報酬は0.8% (年率、税抜) を基本としますが、契約形態、契約資産額によって異なる場合があります。投資制限や運用手法等に応じて個別に協議を行います。有価証券またはデリバティブ取引に関する権利に対する投資に関しては、その対価、証拠金・保証金等のほか、売買委託手数料、外貨資産の保管手数料その他の諸費用および税金がかかり、これらはお客様のご負担となります。これらの諸費用についてはあらかじめ見積もることが困難であるため、その総額については表示することができません。

お問い合わせ先 03-6437-6336 (法人営業部代表)
Eメール: gs-inst-inquiry@gs.com

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第325号
加入協会 日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会、
一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会